



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月22日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7518 URL <https://www.netone.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 荒井 透  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 勝村 忠雄 TEL 03-6256-0615  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	36,505	2.6	2,611	52.8	2,691	48.1	1,900	—
2020年3月期第1四半期	35,571	17.5	1,709	54.9	1,817	61.6	2	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,710百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 △254百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	22.43	22.38
2020年3月期第1四半期	0.03	0.03

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	130,998	66,350	50.5	780.01
2020年3月期	136,111	66,674	48.8	783.66

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 66,093百万円 2020年3月期 66,390百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	21.00	—	24.00	45.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	24.00	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	80,000	△2.6	5,000	△17.7	5,000	△20.6	3,300	13.7	38.95
通期	190,000	2.1	17,000	3.2	17,000	2.6	11,500	13.6	135.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	86,000,000株	2020年3月期	86,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,265,523株	2020年3月期	1,281,836株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	84,721,502株	2020年3月期1Q	84,687,607株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
(その他注記情報)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①市場別の受注高・売上高・受注残高

新型コロナウイルス感染症の影響で、営業活動に一部遅れが生じたものの、当第1四半期連結累計期間における受注高は482億17百万円（前年同四半期比0.1%増）、売上高は365億5百万円（前年同四半期比2.6%増）と、ともに計画線で推移しました。受注残高は1,052億28百万円（前年同四半期比19.9%増）となりました。

市場別の内訳としては、エンタープライズ（E N T）市場では、新型コロナウイルス感染症対応への要望が強く、テレワークの拡大、セキュリティ対策、クラウド基盤が堅調に推移しました。

受注高は115億78百万円（前年同四半期比4.4%減）、売上高は113億24百万円（前年同四半期比9.6%増）、受注残高は267億28百万円（前年同四半期比14.2%増）となりました。

通信事業者（S P）市場では、サービス基盤や法人事業の支援、テレワークの増加に伴う回線の増強を中心に展開しました。

受注高は前年同期に案件が偏ったこともあり63億42百万円（前年同四半期比22.3%減）、売上高は69億68百万円（前年同四半期比1.5%減）、受注残高は138億80百万円（前年同四半期比9.4%減）となりました。

パブリック（P U B）市場では、GIGAスクール構想、セキュリティ対策、及びクラウド基盤ビジネスが好調な一方で、ヘルスケアは投資の優先順位の見直しの動きがありました。

受注高は228億53百万円（前年同四半期比14.4%増）、売上高は103億98百万円（前年同四半期比6.3%減）、受注残高は507億10百万円（前年同四半期比26.0%増）となりました。

パートナー事業（ネットワークパートナーズ株式会社）では、新型コロナウイルス感染症への対応が優先されたことで、一部のプロジェクトが遅延しました。

受注高は69億77百万円（前年同四半期比11.9%減）、売上高は73億50百万円（前年同四半期比4.1%増）、受注残高は137億92百万円（前年同四半期比56.8%増）となりました。

その他では、受注高が4億65百万円、売上高が4億64百万円、受注残高が1億16百万円となりました。

#### ②商品群別の受注高・売上高・受注残高

商品群別の内訳としては、機器商品群では、受注高が264億30百万円（前年同四半期比5.4%減）、売上高が193億90百万円（前年同四半期比0.8%減）、受注残高が343億91百万円（前年同四半期比29.8%増）となりました。

サービス商品群では、受注高が217億86百万円（前年同四半期比7.6%増）、売上高が171億15百万円（前年同四半期比6.8%増）、受注残高が708億36百万円（前年同四半期比15.6%増）となりました。

サービス商品群においては、「統合サービス事業」が拡大し、受注高・売上高・受注残高が順調に増加しました。機器商品群においては、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、受注高・売上高は微減となりました。機器商品群の売上の一部遅れによって、機器商品群の受注残高は増加しました。

#### ③損益の状況

「統合サービス事業」が拡大したことにより、売上総利益は104億15百万円と、上半期計画値に対する進捗率（以下、進捗率）が49.6%となりました。販売費及び一般管理費が78億4百万円となった結果、営業利益は26億11百万円（進捗率52.2%）、経常利益は26億91百万円（進捗率53.8%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億円（進捗率57.6%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1,309億98百万円となり、前連結会計年度末に比べて51億13百万円の減少(3.8%減)となりました。

資産の内訳は、流動資産は1,209億2百万円となり、前連結会計年度末に比べて40億77百万円減少(3.3%減)しました。これは主に、受取手形及び売掛金が209億79百万円減少し、一方で、現金及び預金が39億28百万円、たな卸資産が合計で77億32百万円、前払費用が52億8百万円それぞれ増加したことによるものです。また、固定資産は100億95百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億35百万円の減少(9.3%減)となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は646億47百万円となり、前連結会計年度末に比べて47億89百万円の減少(6.9%減)となりました。これは主に、買掛金が56億円、未払法人税等が30億2百万円、賞与引当金が22億3百万円それぞれ減少し、一方で、前受金が50億68百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は663億50百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億23百万円の減少(0.5%減)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益19億円の計上と配当金の支払い20億33百万円により利益剰余金が1億32百万円、繰延ヘッジ損益が1億62百万円それぞれ減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年4月23日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	31,473	35,401
受取手形及び売掛金	52,845	31,866
リース投資資産	11,693	11,677
商品	2,254	2,022
未着商品	337	917
未成工事支出金	13,050	20,428
貯蔵品	14	21
前払費用	12,182	17,391
その他	1,129	1,177
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	124,980	120,902
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
工具、器具及び備品	3,787	3,773
その他	922	841
有形固定資産合計	4,709	4,614
<b>無形固定資産</b>		
のれん	64	48
その他	1,436	1,306
無形固定資産合計	1,501	1,354
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	171	171
繰延税金資産	2,763	1,949
その他	2,010	2,030
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	4,920	4,126
固定資産合計	11,131	10,095
資産合計	136,111	130,998

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	20,002	14,401
リース債務	4,995	5,961
未払金	1,692	1,059
未払法人税等	3,337	334
前受金	16,851	21,919
資産除去債務	13	13
賞与引当金	3,308	1,104
役員賞与引当金	154	28
その他	7,349	7,142
流動負債合計	57,704	51,966
固定負債		
リース債務	11,078	12,028
資産除去債務	612	613
その他	41	39
固定負債合計	11,732	12,681
負債合計	69,437	64,647
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,503	19,501
利益剰余金	35,328	35,195
自己株式	△1,007	△994
株主資本合計	66,104	65,982
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△0
繰延ヘッジ損益	293	131
為替換算調整勘定	△7	△19
その他の包括利益累計額合計	286	111
新株予約権	180	168
非支配株主持分	103	87
純資産合計	66,674	66,350
負債純資産合計	136,111	130,998

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	35,571	36,505
売上原価	26,091	26,089
売上総利益	9,479	10,415
販売費及び一般管理費	7,770	7,804
営業利益	1,709	2,611
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	46	20
関係会社業務受託収入	47	34
販売報奨金	10	7
その他	25	34
営業外収益合計	129	97
営業外費用		
支払利息	14	11
その他	6	5
営業外費用合計	21	17
経常利益	1,817	2,691
特別損失		
固定資産除却損	1	0
不正取引関連損失	1,117	—
特別損失合計	1,119	0
税金等調整前四半期純利益	698	2,691
法人税、住民税及び事業税	71	144
法人税等調整額	624	650
法人税等合計	696	794
四半期純利益	2	1,896
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	2	1,900



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	2	1,896
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△0
繰延ヘッジ損益	△252	△162
為替換算調整勘定	△2	△23
その他の包括利益合計	△257	△186
四半期包括利益	△254	1,710
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△254	1,725
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

不正取引に関する事項

当社は、東京国税局による税務調査の過程で、当社の一部取引について納品の事実が確認できない疑義があるとの指摘を受けたため、2019年12月13日、当該指摘に係る事実関係の解明等を目的とした特別調査委員会を設置し、特別調査委員会の2020年3月12日付最終調査報告書に記載された調査結果から、2014年12月以降、納品実体のない取引が繰り返し行われていたことを認識するに至りました。前連結会計年度において、不正行為に関連した取引を取消処理したことで生じた債務3,757百万円は流動負債の「その他」に含めて表示し、債権については特別損失を計上しております。なお、当該不正取引に関与した各社間での清算、並びに法人税等の更正の請求等は完了していないため、今後の状況によっては、当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に影響を与える可能性があります。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	10,328	7,074	11,096	7,060	35,560	10	35,571	—	35,571
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	1	1	—	4	0	4	△4	—
計	10,330	7,075	11,098	7,060	35,565	10	35,575	△4	35,571
セグメント利益	495	378	224	624	1,723	8	1,731	△22	1,709

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△22百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等△22百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	11,324	6,968	10,398	7,350	36,040	464	36,505	—	36,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	0	1	9	14	4	18	△18	—
計	11,326	6,969	10,400	7,359	36,054	469	36,524	△18	36,505
セグメント利益	991	688	512	630	2,822	△13	2,809	△197	2,611

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グローバル事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△197百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等△197百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

(その他注記情報)  
 (四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
給与手当	2,752百万円	2,819百万円
賞与引当金繰入額	886	914
役員賞与引当金繰入額	27	28
退職給付費用	167	166
賃借料	735	760
減価償却費	304	371
のれん償却額	22	16